

円山応挙 と 伊藤若冲

I 期：2026 年 10 月 17 日（土）～ 2027 年 2 月 14 日（日）

II 期：2027 年 2 月 20 日（土）～ 2027 年 6 月 20 日（日）

PRESS RELEASE

【概要】

円山応挙の作は、人間の業や自然の驚異を写実的に捉えた作品です。人間の苦難と幸福の対比が鮮烈な出世作『七難七福図巻』、徹底した写生による飾り羽の緻密な色彩が光る『牡丹孔雀図』、縦三・六メートルを超え、今にも水飛沫の轟音が聞こえそうな『大瀑布図』が順次展示されます。

一方、伊藤若冲の作は、鹿苑寺の大書院を飾った全五十面からなる『大書院障壁画』です。彼の極彩色画とは対照的に、本作は「水墨画家」としての天才的手腕が遺憾なく発揮されています。墨の滲みを利用して立体感を生み出す「筋目描」などの超絶技巧を駆使し、葡萄に集う小鳥や、生命力あふれる鶏、孤高の松鶴がモノトーンの世界で躍動的に描かれています。十八世紀の京都画壇を牽引した両巨匠の、静と動、写実と装飾の極致を体感できる展覧会です。

【構成】第一章 応挙と相国寺



海浪群鶴図屏風 円山応挙筆 相国寺蔵【画像】

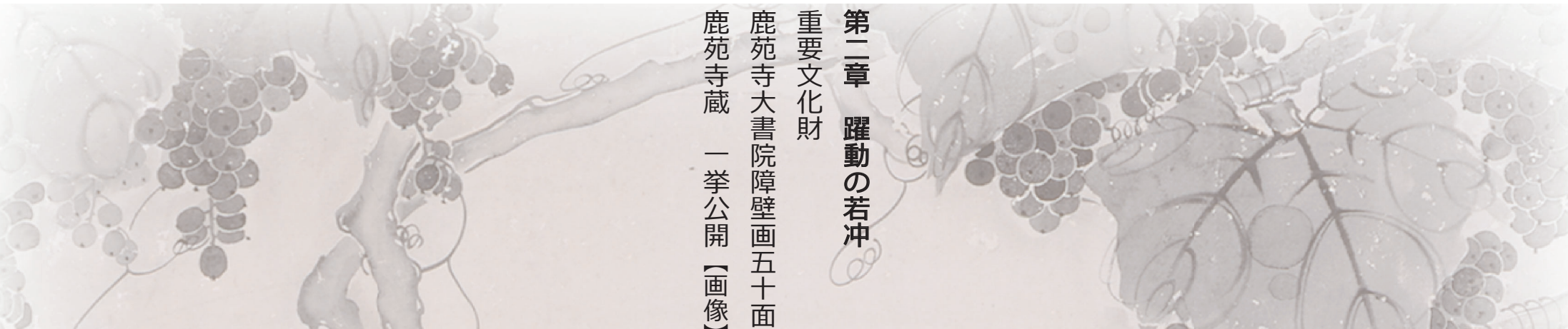
雪中山水図 浜松群鶴図屏風 円山応挙筆 相国寺蔵（Ⅰ期）

薔薇文鳥図朝顔図 円山応挙筆 相国寺蔵（Ⅱ期）



第二章 躍動の若冲
重要文化財

鹿苑寺大書院障壁画五十面
鹿苑寺蔵 一挙公開【画像】



第三章 相国寺コレクション



人災巻 部分



天災巻 部分



福寿巻 部分

重要文化財 七難七福図巻 円山応挙筆 相国寺蔵【画像】(Ⅰ期・Ⅱ期巻替え)

重要文化財 牡丹孔雀図 円山応挙筆 相国寺蔵(Ⅰ期前半)

重要文化財 大瀑布図 円山応挙筆 相国寺蔵(Ⅰ期後半)

第四章 売茶翁と相国寺

売茶翁高遊外墨蹟 寒山詩 鹿苑寺蔵（通期）

売茶翁高遊外像 梅莊顯常賛 伊藤若冲筆 相国寺蔵【画像】



【会期】Ⅰ期…二〇二六年十月十七日（土）～二〇二七年二月十四日（日）

Ⅱ期…二〇二七年二月二十日（土）～二〇二七年六月二十日（日）

【年末年始休館】二〇二六年十二月二十七日（日）～二〇二七年一月八日（金）

【イベント】記念講演会①…二〇二六年十一月二十九日（日） 十四時～十五時半

「円山応挙の生涯と芸術―近世京都画壇の中での存在意義」

記念講演会②…二〇二七年二月二十八日（日） 十四時～十五時半

「伊藤若冲の生涯と芸術―相国寺との関わりをめぐって」

講師…村田隆志氏（大阪国際大学 国際教養学部 教授）

場所…当館二階講堂（十三時半開場）定員…先着八十名

※イベントには当日の拝観券が必要です。

【開催時間】一〇時～一七時（入館は一六時三〇分まで）

【拝観料】 一般一〇〇〇円 大学生・高校生八〇〇円 中学生五〇〇円 小学生無料（要保護者同伴）

※大人二〇名様以上は団体割引で各八〇〇円

【主催】相国寺承天閣美術館 【協賛】一般財団法人萬年会 鹿苑寺 慈照寺

【アクセス】▼京都駅より 京都市営地下鉄今出川駅下車三番出口から徒歩八分

▼阪急電車烏丸駅より 京都市営地下鉄今出川駅下車三番出口から徒歩八分

▼京阪電車出町柳駅三番出口より 徒歩二〇分または市バス

▼市バス五九、二〇一、二〇三号系統同志社前下車 徒歩六分

▼市バス一〇二号系統（洛バス）烏丸今出川下車 徒歩八分

【報道関係者様お問い合わせ先】相国寺承天閣美術館PR事務局（TMオフィス内）

担当：馬場・西坂・永井

MOBILE: 〇九〇-六〇六五-〇〇六三（馬場）

〇九〇-五六六七-三〇四一（永井）

TEL: 〇五〇-一八〇七-二一九九

FAX: 〇六-六二三一-四四四〇

E-mail: shokokuji@tm-office.co.jp

〒五四一-〇〇四六

大阪市中央区平野町四-七-七

平野町イシカワビル

